

## 8. 故障診断

### 8-1. デジタル表示にエラーが表示された時の対応

| 表示  | 不具合内容                                     | 原因・チェック  |
|-----|---|--|
| E01 | ・欠相<br>・逆相接続                              | ①キャブタイヤーコード（赤・白・黒）の2本の配線の入れ換え<br>②欠相（白線ラインが欠相）   |
| E02 | コンプレッサー過負荷<br>（コンプレッサー過電流検出）              | ①マグネットスイッチ不良による過電流<br>②欠相による過電流<br>③電源電圧の確認<br>④「E02」が解除できない場合は、サーマルリレーまたはコントロール基板不良   |
| E03 | 圧カスイッチ作動<br>（ガス回路高圧側高圧力検出）                | ①周囲温度が35℃以上かどうか確認<br>②エアフィルター目詰まり<br>③ファンモーターまたはファンコントロールスイッチ不良<br>④「運転」時に作動する場合は、SV1のコイル切れ<br>⑤「殺菌」時に作動する場合は、四方弁、SV3、SV4、SV5のコイル切れ<br>⑥「E03」が解除できない場合は、圧カスイッチまたはコントロール基板不良                                    |
| E04 | ダッシャーモーター過負荷<br>（ダッシャーモーター過電流検出）          | ①製品の固まりすぎ<br>トルクカット値（設定 No.01）、サーモカット温度（設定 No.04）を確認<br>②頻繁に作動する場合はベルト交換必要<br>③マグネットスイッチ不良による過電流<br>④欠相による過電流<br>⑤「E04」が解除できない場合は、コントロール基板不良<br><br>注：CPUバージョン「15.02J」までは、ダッシャーモーター用サーマルリレーが作動した時のエラー表示はありません。 |
| E05 | 昇温不良<br><br>殺菌時、150分経過しても「01」モードが終了しない    | ①周囲温度が5℃以下かどうか確認<br>②四方弁、SV3、SV4、SV5のコイル切れ<br>③サーミスターF、サーミスターGの抵抗値確認（0℃で約7.5Ω）<br>④殺菌手順確認  |
| E06 | シリンダー内原料過昇温<br><br>殺菌時、シリンダー内原料が85℃以上     | ①シリンダー内原料不足による過昇温<br>②サーミスターFの抵抗値確認（0℃で約7.5Ω）<br>③コントロール基板不良   |
| E07 | ミックスタンク内原料過昇温<br><br>殺菌時、ミックスタンク内原料が85℃以上 | ①インペラーモーター回転不良<br>②ミックスタンク内原料不足による過昇温<br>③サーミスターGの抵抗値確認（0℃で約7.5Ω）<br>④コントロール基板不良   |

| 表示  | 不具合内容                                    | 原因・チェック  |
|-----|--|--|
| E08 | 使用していません                                 |  |
| E09 | 使用していません                                 | コンプレッサーリセットが作動したときは、「E09」は表示されません  |
| E10 | 製品取出用マイクロスイッチが「ON」の状態<br>(マイクロスイッチ部動作不良) | ①プランジャーが上がった(フットペダルが下がった)状態で、次の動作を行うと「E10」が点灯します。<br>・コントロール電源スイッチを「OFF」から「ON」にした<br>・操作スイッチを「停止」から「運転」にした<br>②インナーワイヤー調整<br>(NA-6440AE はサイド、センターの両方を確認)<br>③マイクロスイッチレバー部の動作確認<br>④マイクロスイッチまたはリフレッシュスイッチ基板不良 |
| E11 | シリンダーサーモカット用のサーミスターHが制御範囲外の温度を検出         | ①シリンダー内原料不足<br>②サーミスターH抵抗値確認(0℃で約7.5Ω)<br>③コンプレッサー用コンタクター不良<br>④コンプレッサー不良などによるシリンダー冷却不足<br>(「運転」スタートから5分後に「E11」作動)   |
| E12 | シリンダー加熱・保冷用のサーミスターFが制御範囲外の温度を検出          | ①シリンダー内原料不足<br>②サーミスターF抵抗値確認(0℃で約7.5Ω)   |
| E13 | ミックスタック加熱・保冷用のサーミスターGが制御範囲外の温度を検出        | ①ミックスタック内原料不足<br>②サーミスターG抵抗値確認(0℃で約7.5Ω)   |
| E24 | ダッシャーモーター過負荷<br><br>注：CPUバージョン「15.03J」以降 | ①ダッシャーモーター用サーマルリレーが作動  |

**注1：**原料の温度を直接測っていませんので、実際の原料温度に対して基板の表示温度は前後します。

**注2：**サーミスター抵抗値確認方法は、0℃の氷水にサーミスターをつけて、テスターで抵抗値を測定してください。約7.5kΩであれば正常です。

**注3：**各配線の断線および接触不良によるエラー表示のおそれがありますので確認してください。

**注4：**エラー表示を解除する場合は、表示内容を確認の上、点検処置後コントロール電源スイッチをOFFにし、5秒間待ってONしてください。通常の「停止」状態にもどります。

#### NA-6440AE について

★「殺菌」00～02モード中に片側で何らかのエラーが作動した場合、正常側はデジタル表示にエラー表示しませんが、衛生上保冷ランプを点灯させないプログラムにしています。従って、次のスイッチ操作を受け付けないので解除する場合は、コントロール電源スイッチをOFFにし、5秒間待ってONしてください。(必ず原料を廃棄し分解洗浄してください)

★片側だけを殺菌をした場合も同様に保冷ランプは点灯しません。